

会 議 録

会議名		令和８年度 第２回横山地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央６地区まちづくりセンター 電話０４２－７０７－７０４９（直通）		
開催日時		令和８年７月１３日（月） １９時００分～２０時４５分		
開催場所		横山公民館 １階 大会議室		
出席者	委 員	１６人（別紙委員出欠席名簿のとおり）		
	その他	０人		
	事務局	３人（中央６地区まちづくりセンター所長ほか２人）		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	２人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		１ 開 会 ２ 会長あいさつ ３ 議 題 （１）まちづくり会議の検討テーマについて ・ 昨年までの振り返り ・ グループワーク （２）その他 ・ 令和８年度地域活性化事業交付金の募集 ・ 令和８年度地域活性化事業交付金継続案件について ・ ＬＩＮＥ公式アカウントについて ４ 閉 会  横山地区マスコットキャラクター よこぞうくん		

議 事 録

主な内容は次のとおり。

1 開 会

事務局が開会した。

2 会長あいさつ

吉田会長からあいさつを行った。

3 議題

(1) まちづくり会議の検討テーマについて

・ 昨年までの振り返り

吉田会長より令和4年度から令和7年度にかけての横山地区まちづくり会議の取組内容及び本年度の取組の方向性について説明があった。併せて、あらかじめ委員から寄せられていた地域課題の報告も行った。

・ グループワーク

事務局より資料を基にグループワークの趣旨と進め方を説明し、2グループに分かれ地域課題について検討を行った。

<各グループの発表内容>

別紙「横山地区まちづくり会議検討テーマ グループワーク検討結果」のとおり。

<質疑応答>

特になし。

<結果>

次回以降、本日の検討結果を踏まえ地区課題への対応方法等を検討する。

(3) その他

・ 令和8年度地域活性化事業交付金の募集について

事務局から、交付金制度の説明を行った。

<主な意見・質疑>

特になし。

・令和8年度地域活性化事業交付金の継続案件について

「GO, GO横山！まちづくりプロジェクト」の申請団体代表である高橋副会長と「よこやま 元気に登校！安全登校！プロジェクト」の申請団体代表である吉田会長から、本年度の方針説明があった。

【GO, GO横山！まちづくりプロジェクト】

横山K i z u n a パーキングは、今後5台の設置が決定しており、みんなのいすK i z u n a は、1カ所の設置が決定している。

本年度はパンフレット作成及びQRコード読み取り後に表示される情報の充実を図り、取組の拡充を進めている。交付金の申請については、8月のまちづくり会議に諮りご意見をいただく予定である。

【よこやま 元気に登校！安全登校！プロジェクト】

本年度は注意書きの看板を作成する予定で、昨年度より大きな看板となる。現在、小学生にデザイン制作を依頼している。定期的に学校へアプローチを行い、本プロジェクトの周知に努めている。申請は8月以降の予定である。

＜主な意見・質疑＞

特になし。

・LINE公式アカウントについて

事務局より、資料を基に説明を行い、横山地区まちづくり会議公式LINEの活用について紹介した。開催通知の受信や事務局との連絡が可能であるため、出席委員に対し再度登録を依頼した。

＜主な意見・質疑＞

特になし。

4 閉 会

長谷川副会長のあいさつにより閉会した。

以 上

令和8年度 第2回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和8年7月13日開催

	所 属 団 体 等		氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長	よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	出席
2	横山地区自治会連合会	副会長	さかもと とし み 坂元 俊美		出席
3	横山地区社会福祉協議会	会長	たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	出席
4	横山地区社会福祉協議会	協力員	おおさわ いきむ 大澤 勇		出席
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員	よしむら きみかず 吉村 公一		出席
6	横山地区民生委員児童委員協議会	副会長	もり きんこ 森 きん子		出席
7	横山公民館	館長	はせがわ てつお 長谷川 哲雄	副会長	出席
8	相模原交通安全協会横山支部	支部長	かや ゆうじ 茅 祐司		出席
9	横山小学校PTA	副会長	はんざわ まなみ 半澤 真奈美		出席
10	清新中学校PTA	副会長	まえはら めぐみ 前原 恵美		欠席
11	横山地区青少年健全育成協議会	事務局長兼会計	たなべ だいすけ 田辺 大輔		出席
12	青少年指導委員	—	いけだ なおひと 池田 直仁		出席
13	スポーツ推進委員	—	くさか えみこ 日下 恵美子		出席
14	防犯指導員	—	いなもと のりお 稲元 則夫		出席
15	健康づくり普及員	理事	うちだ まさこ 内田 雅子		出席
16	保護司	—	やまいし みつお 山石 三男		欠席
17	横山こどもセンター	館長	いちのせ じゅん 一瀬 純		出席
18	横山地域包括支援センター	センター長	すぎた くみこ 杉田 久美子		出席



【別紙】横山地区まちづくり会議検討テーマ グループワーク検討結果 (令和8年7月13日(月)第2回横山地区まちづくり会議)

	大テーマ	地域課題	
		A(カメさん)グループ	B(ウサギさん)グループ
1	防災	・「富士山噴火に備える」 行政では、これから検討となる、富士山噴火の防災対策について、地域で情報収集や検討を行い、地域住民へ備えについての周知を行う。 ・ペットを飼っている人が多いので災害時のマニュアルがあったほうが良い。飼っていない住民とのトラブル防止のため、お互い住みやすいように啓発活動を行う。	・街の景観が美しくない ・街が汚れている ・防災情報の伝達が遅い ・街灯が不足し、街が暗い
2	子ども・高齢者	・「高齢者の買い物」 光が丘地区では週 1～2 回コミュニティバスが送迎してくれる。安否確認にもなる。 ・「子どもと高齢者の交流機会創設」 盆踊りやスポーツ大会、グランドゴルフ大会を通じて地域交流を深める取組を行う。 ・「小学校のお手伝いボランティア」 ミシンを使用する授業では地域の方に来てもらい、授業を手伝ってもらっている。子どもたちからはとても好評である。活動が広まってくれたら嬉しい。 ・「子どもの居場所」 特に夏休みに公民館を利用し、宿題のサポートや地域住民との交流を増やしたい。	・高齢者の人口が多い ・公民館以外に集まれる場所を作る（地区が横に長いので、公民館まで遠い人がいる） ・高齢者と小中学生の交流の場づくり ・子どもの力を地域の力に ・担い手を増やすためには、子どもに参加してもらうことが必要
3	交通・防犯	・犯罪防止のため「薄暗いロードマップ」を作成する。街灯設置位置や街路樹によって実質暗くなっている場所、及び体感として暗く感じるところを調査・改善及び啓発をする。	・空き家や横山団地の雑草対策 ・横山小学校前交差点での通学時間帯、一步通行や通行止めの検討

		・歩道の大木化（枯れ枝、落ち葉、根の危険対策） ・歩道整備 ・学童通学路に対する防犯対策 ・防犯意識の向上を図るため、最新事例を発信するツールの整備 ・「子ども１１０番の家」の見直し。空き家や、留守が多いため子どもがどこに行けば良いか分からない状況になっている。 ・中高生の交通ルール啓発 ・相鉄ローゼン横山台店前の歩道橋を使わずに、道路を渡る人々への声かけ運動 ・「トラック交通安全教室」子どもたちは忘れてしまうので、年１回開催したい	・防犯灯が街路樹で隠れていて暗い（自動車のライトが明るすぎる） ・不審者情報の取得がしづらい。市からのメールなど探しづらい。（現在は知っている人から教えてもらうことが多い） ・横山団地周辺の草木が繁茂している状況であるため、早急に草刈りをしてほしい。 ・交通量が思ったより多い地区 ・大型車が多い。道が狭い。 ・交通ルールの仕組みを教える ・不審者情報等を青色防犯パトロールの活動や見守り隊で周知をする。青色防犯パトロールや見守り隊の人数も限られているため、担い手を増やすことも大切。 ・歩車分離信号設置の要望（横山小学校前交差点、てるて公園入口交差点）
4	賑わい創出	・子どもから大人が参加できる迷路イベントを横山小学校グラウンドで実施したい。 ・地域内のスポット巡りを実施したい。	・「花火」花火をできる場所が限られているため、小学校グラウンドで開催する。実際に子どもに火やマッチを使ってもらい、危ないということを覚えてもらう。 ・「鉛筆をナイフで削る」子どもに体験してもらう機会 ・横山地区に多くあるお神輿を子どもたちにぜひ見てほしい。（公民館開催のエンジョイスポーツデイなどで見る機会を作るのも良いのではないかな。） ・お祭り（お神輿）、盆踊りなどの楽しみが少なくなっている

			・夏祭りの代わりに花火（手持ち）を横山小学校で行う ・「神輿展」 横山地区のお神輿を集結させて展示する ・どんど焼きの新たな形態検討 ・手間のかからない賑わいづくりの工夫
5	地域コミュニティ・情報	・地域内の情報がみんなに届く情報手段の構築 ・公式 SNS の活用 ・地域の話題・情報提供 ・スマホ教室やパソコン教室の開催 ・夏祭りをやる自治会が減っているが参加したい子どもは多い ・地域交流の推進 ・認知症を子どものうちから学習する ・子どもたちがのびのびと育つ環境づくり	・スマホの危険なアプリや情報確認方法に関する啓発 ・情報の共有手段を幅広くする ・公民館、社協、自治会の情報を会員以外の全員に知らせたい ・災害避難時、小学校と公民館が離れている。小学校内に集約できないか ・市営や県営住宅の跡地利用（広い土地を有効活用したい）
6	その他	・ゴミ箱の活用方法とゴミ出しルールの周知 ・防犯灯の増設 ・ゴミ集積場でのマナーが悪い。カラス被害が多い。（特定の場所で発生している。） ・担い手不足 ・自治会や子ども会の解散問題 ・旧横山団地の環境整備 危険大 皆で声を上げよう	・良い街にしていくために、地域住民の声を、もっと広く集める必要がある ・自治会のいらないまちづくり ・地域活動の一括管理 ・古いアパートの治安 ゴミ問題 ・物流業者との交流会 ・地域活動の担い手を増やす